

帯山小学校ホームページ「校長室」

「なかよく かしこく たくましく」という本校の校訓から、「心豊かで、進んで学び、たくましく生きる子供の育成」という学校教育目標を設定しました。そこから、学校経営のテーマを「愛（合い）のある子供が主役の学校づくり」とし、「3つの愛（合い）」を具体的な努力目標とします。

まず、子供たちが「なかよく」なるための「なかよく助け合い」です。自ら声をかけ助け合いながら友達の輪を広げ、いじめを許さず、自分や友達を大切に、命を大切にする子供を育てます。

次に、子供たちが「かしこく」なるための「進んで学び合い」です。勉強や運動は、自分だけで上手になろうとしてもあまり上手にはなれません。上手になるためには、人にたずねたり、人と教え合ったりすることです。友達と一緒に上手になろうとする子供を育てます。

最後に、子供たちが「たくましく」あるために「笑顔であいさつ」です。心や体が元気でたくましい子供は、いい笑顔になれます。笑顔は元気のバロメーターです。大きな声を出すことが苦手な子供も、にっこり笑顔であいさつすることはできます。毎日、笑顔であいさつが交わせる子供を育てます。

「愛（合い）のある帯山小学校」の合言葉は、「なかよく助け合い」「進んで学び合い」そして「笑顔であいさつ」です。みなさん、どうぞよろしく願いいたします。

熊本市立帯山小学校 校長 西方浩一